

『極楽誓願』

おお！ここから太陽が西に向い無数の多世間を超えた少し上の聖なる地に清浄な国土、平安な所。わが肉眼で見えずも本来の心は照らし出すから意識にはっきり思い描こう。

そこで勝者・世尊阿弥陀はルビー色でキラキラ輝き、頭頂に肉髻、足に輪など三十二相八十種好で装う。

一面二臂で入定なさり行鉢を持つ。三つの法衣を召し結跏趺坐で、千弁の蓮と月の座の上で菩提樹にお身体をもたれ、慈悲の眼で遠くから私をご覧なる。

右に観音、身色は白、左手は白蓮を持つ。左に大勢至、青で金剛標す蓮華を左手に、両者右手の施無畏印を私に見せ、

三主は山王スメルのように鮮やか明朗で明晰、菩薩である比丘億万の従者も皆、金色、相好で飾られ、三種の法衣を召し、黄金色に満つ。

恭敬礼拝に遠近の違いは無い。ゆえ我が三門で[諸尊を]敬い礼拝します。

法身・無量光仏の右手光線より化身した観自在、[その化身から]さらに化身した百億の観自在。左手の緑色光線より化身したターラーさらに化身した百億ターラーが分かれ、お胸の光線より化身した蓮華生。さらに化身した百億のオーギエンが分かれる法身阿弥陀に礼拝します。

仏眼ふつげんで昼夜六度、有情一切を慈悲により常にご覧なる。有情一切の心に湧き起こる分別の動きを常にお心でお知りになり、有情一切が口で述べた言葉を常に混乱なくそれぞれお聞きになる一切智阿弥陀に礼拝します。

「法を断じ無間業むけんごうを為す以外、あなたを信じ誓願を立てる限り全て、かの極楽に生まれる誓願が叶う。中有ちゆううに出現し、かの極楽浄土に一瞬で導く」と説かれる導師阿弥陀に礼拝します。

あなたの御寿命は無数劫むしゆこうも涅槃せず今も現に居られます。あなたを一心に敬って祈願すれば「業の報いを除き、寿命が尽きても[さらに]百年[の寿命を]得、時ならぬ死を余さず除く」と説かれる守護者無量寿に礼拝します。

遍満し[その]数、無量な三千世界を宝で満たし施すより、阿弥陀の御名みなと極楽を聞き信じ合掌したなら、それは無量な施しより福德が大きいと説かれる。ゆえに阿弥陀を敬って三門で礼拝します。

誰か阿弥陀の御名を聞き、裏表なく心の中、骨の髄まで一度でも信を起こせば、彼は菩提道かふたいてんから不退転になる守護者阿弥陀！あなたを礼拝します。

阿弥陀仏の御名を聞けば女に生まれず、素晴らしい家系に生まれ諸世一切に戒律かいりつしょうじょう 清浄になる。善逝ぜんぜい阿弥陀を礼拝します。

自分の身体と共に所有物、つまり現実に所有する供物である持てるもの、心で化作けきした吉祥物、吉兆、七宝、元より成り

立つ三千世界の四州、スメル山、日月百憶、天・龍・人の所有物一切を意識で捉え、阿弥陀に捧げます。自分を利するために力で御受けください。

父母を筆頭に私など全有情が始まりのない時から今まで[為した]殺生・偷盗・非梵行という身体の三不善を発露懺悔します。嘘や両舌、悪口、綺語という言葉の四不善を発露懺悔します。貪欲心、害心、邪見という意の三不善を発露懺悔します。

父・母・戒師・羅漢殺しや、勝者の身に悪意を起こす五無間の悪業を積んだことを発露懺悔します。

比丘・沙弥殺しや、尊女下し、御姿・仏塔・仏殿を壊すなど準五無間業の罪を為したことを発露懺悔します。

三宝・本堂・仏像・経典・仏塔などを証人として証を立て、[その]誓いを無にするなど法を断じる悪業を積んだことを発露懺悔します。

三界の有情を殺すよりも大きな罪悪、諸菩薩を見くびる無意味で大きな罪を積んだことを発露懺悔します。

善の効能と悪の禍、地獄で苦しむ寿命[の長さ]などを聞いても「虚妄な迷信程度」と思うのは、五無間業よりも酷い悪業、解脱できない悪業を積む。それを発露懺悔します。

波羅夷罪と十三僧残と三十捨墮と、四自悔と、悪作の五種の別解脱戒を破ったことを発露懺悔します。

四し黒こく法ほう、五ご墮だ罪ざい、五・八きんこんぼんだざい近きん根こん本ぼん墮だ罪ざいの菩薩戒を犯したことを発露懺悔します。

十四根本墮罪、支分はちその八はち鹿そなど秘密真言のサマヤ破りを発露懺悔します。

受戒せずも不善業を為した非梵行おんじゆや、飲酒などの本質的悪の（口にするのもはばから憚れる）罪、つまり罪を罪と知らなかったことを発露懺悔します。帰依の律儀や灌頂などを得ても、それら律儀・聖誓を守ることを知らないのは、制定された墮罪に触れる。それを発露懺悔します。

後悔が無ければ懺悔しても清まらないから、かつて為した罪悪を体内に毒があるように恥じ恐れ怖がり大いに後悔し懺悔します。

[それでも]以後抑える心が無ければ清まらないから、以後命を落としても不善業を今から為さないと心に堅く誓います。

菩薩を伴う善逝阿弥陀たちによって自相續が完全に浄化される加持がなされますように！

「他人が善を為すを聞いて、それを妬ねたみ喜ばぬ心を断じ、心から喜び随喜すれば、その福德は等しく得られる」と説かれます。

それゆえしょうじゃ聖者方と凡夫が何か善を成し遂げた全てに随喜しよう。

[諸仏が]無上最勝菩提うじょうりやくに発心されてから広大な有情利益な

さることに随喜しよう。

十不善を断じる十善。[つまり]他の有情の命を救う、施し喜捨する、律儀を守る、真実を語る、恨みを調停する、和やかに正直に話す、意義のある話を述べる、少欲、慈しみと憐れみを修習し、法を行じる諸善全てに随喜しよう。

廣大無辺な十方世界一切で正覚しょうがくされて久しからぬ彼の方々に「広大な大法輪を速やかに転じてください」と自分で勧請かんじょうし、それら（勧請）の意味じんずうに神通の御心でお気づきになりますように！

仏菩薩、教えの護持者・善友で涅槃をお望みにいられている彼の方々すべてが涅槃せず居られますように！

以上で代表される我が三世の善の総体をあらゆる生き物のために廻向しよう。

あらゆる有情も無上の正覚を速やかに得て、三界輪廻さんざいを浚い出し[輪廻が空になり]ますように！

その善が自分に今生で直ぐ報い、十八死を鎮め病なく気力満ち、力を身に備え、夏のガンジス河のように豊かで尽きることなく、魔・敵の害無く行じ、思うことすべてが法を備え、思う通りに成り、教えと生き物に利益を大いにもたらす人身にんしんが有意義になりますように！

自分と自分に関わり有るすべてがこの世から転生てんしょうしたとたん、比丘の僧団に取り巻かれた化身の阿弥陀仏が、目の前に

ありありと来迎らいごうされますように！

彼を観て心地良い現れがあり、死の苦しみ無きように！

八兄弟菩薩じんべんが神変の力で虚空に来迎し極楽に行く道を示し道先を案内してくれますように！

悪趣の苦は耐え難い。人天にん でんの快樂は無常に変わる。それらを恐れる心を起こしますように。

始りのない時から今までこの輪廻は悠久。それへの厭いといを[私が]起こしますように！

人から人へと生まれても生老病死を無数むしゆに味わう。悪い時代、濁世じよくせには障害が多い。この人天の快樂の現れにも毒の混じった食のように望むことは毛ほども無くなりますように！

無常な幻や夢のように、近親、食、宝、盟友たちへの愛著あいじゃくは毛ほども無くなりますように！

偏愛する土地や部屋を夢の中の部屋のように実在しないと知りますように！

大罪人だい ざいにんが監獄から抜け出すように逃れられない海のような輪廻さいほうから西方極楽浄土へ振り返らず逃れられますように！

愛著の絡まり全てを断ち切って、鷲が網から抜け出すように西方の虚空に無数の世界を一瞬で飛び抜け極楽へ着きますように！

そこに阿弥陀仏が目の前に居られ尊顔を観て一切が清まりますように！

四生ししょうの最高、花である蓮かの花心しんに化す生を取れますように！

その一瞬で身体全うし、相好を備えた身体が得られますように！

[浄土に]生まれない[のではないか]と恐れ疑って五百年間その[蕾の]中で快樂享受が有り、仏のお言葉が聞こえても花の蕾は開かず、仏の尊顔にまみえるのが遅れる欠点。そのようなことが自分に起こりませんように！

生まれたとたん蓮華が開いて阿弥陀の尊顔にまみえますように！

福德じんぺんの力と神変によって手のひらから供養の雲を思慮を超えて出し従者を伴う仏に供養しますように！

その時、かにょらいの如来が右手を伸ばして頭に置いて菩提の授記を得られますように！

甚深じんじんと広大な法を聞いて自相續が熟し解脱しますように！

観音だいと大勢至せいし、菩薩せい・聖仙せん二主によって加持され受け入れてくださりますように！

毎日のように計り知れない十方じっぽうの仏と菩薩が阿弥陀を供養し、かの浄土を見るために訪れる時、彼らすべてを奉仕し、法の甘露を得られますように！

融通無碍ゆうずう むげな神変かんぎで歡喜国や、吉祥国や、円満業国や、密嚴に
午前行って、そこで阿闍あしゆく、宝生ほうしょう、不空成就ふくう じょうじゅ、大日などの仏
に、灌頂と加持・律儀を伺って、多くの供物を供養して、夜
半に極樂に難なく着けますように！

ポタラ山やアタカヴァティやチャーマラ州と、ウディヤーナ
ダキニの国、化身の浄土数百億に觀音と至尊ターラーと、金
剛手とパドマサンバヴァ百億にまみえ、海のような供物で供
養し、灌頂と甚深きょうかいな教戒を伺って速やかに自分の所、極樂浄
土へ融通無碍に行けますように！

古い近親や僧、弟子などを天眼てんげんで明らかに観て、守り救い加
持し、死の時、かの浄土に導くことができますように！

この賢劫けんごうの劫こうの長さは極樂の一日。[その極樂の]無数劫むしゅ こう、死
も無い恒常なかの浄土を取りますように！

弥勒しやうげ ぶつから勝解仏まで、この賢劫仏がこの娑婆世界に出現さ
れる時、神変じんべんの力でここに来て仏を供養し聖なる法を聞いて
再び極樂浄土へ融通無碍に行けますように！

八十一百千億万仏国土全ての功德しやうごんの莊嚴一切を一つに合わ
せ、浄土全てより殊に聖なる無上な、かの極樂浄土に生まれ
ますように！

宝の地面は手のひらのように平らかで明瞭で、光線が眩しく、
押せば凹み、引き上げれば持ち上がる。樂でなめらか輕妙な、
かの浄土に生まれますように！

多彩な宝から成る如意樹。葉は金襴きんらん緞子どんす・果実・宝で飾られ、
その上に化現けげんした鳥類は心地よい声で甚深と広大な法音ほうおんの
調べが響き渡らせる大変驚くべきかの国に生まれますよう
に！

香水の河は八功德水はつくどくすいに潤い溢れ、同じく甘露よくちの浴池しちほうも七宝
階梯かいていとレンガで囲まれ。良い香りの実を持つ蓮華、蓮から計
り知れない光と光線が放たれ。光線の先は化仏けぶつで飾られる驚
くべきかの国土に生まれますように！

八無暇はちむか・三悪趣という言葉が響かない、煩惱の五毒や三毒・
病や悪霊・敵や、欠乏困窮・争いなど苦一切はかの国土で聞
かない、かの極楽浄土に生まれますように！

女無く子宮から生じず、全て蓮の花の蕾からご誕生され一切
のお身体・身体の違いなく、金色で頭に肉髻こんじきなど相好にっけいで飾ら
れ、五神通ごじんずう・五眼ごげんも全てお持ちの計り知れない功德のかの浄
土に生まれますように！

天然の様々な宝石でできた無量宮、望むまま財物も心に浮か
べば手に入り、努めて作る必要なく、要るもの望みのものも
自然に成り立ちます。「私とあなた」も無く、我と捉えるこ
ともありません。何か望みの供養の雲も手のひらから生じ一
切が無上大乗の法を享受し平安快適な一切が起こるかの浄
土に生まれますように！

かぐわ
芳しい風で大いに花吹雪が降りそそぎ、木や河一切から意
に敵った[麗しい]姿、音、香り、味、触感を享受する供養の
群雲むらくもが常に生じます。女は居なくても化現けげんした天女の集団、

供養の天女多くが常に供養します。

居ようと望む時は宝の無量宮、寝ようと望む時は宝の寝台の上で多くの金欄緞子の褥しとね、枕や木々、河、楽器など聞きたいと望む時は妙なる法音ほう おんの響き、望まない時は耳に音さえも響かない。甘露の池や、それら何も温かさ冷たさ何か望む通り生じ、意のままに叶うかの浄土に生まれますように！

かの浄土に正覚者阿弥陀が無数劫涅槃されずに居られる限り、お仕えできますように！

いつかかの阿弥陀が寂靜に逝かれ、ガンジス川の砂の二倍の数ほどの劫に渡って教えが存続する時、代理である観音と離れず、その間法を護持できますように！

初夜に聖なる法が消滅し夜明けにかの観音が現等覚して、光明普至尊積徳王こうみょう ふ し ぞんしゃくとく おうという方になる時、お顔を拝し供養し聖法しょう ぼうを聴聞しますように！

ご寿命六十六億万劫居られる時、常にお仕え奉仕し、忘れな記憶力しょうぼうによって聖法を護持できますように！

涅槃して、その教えは六億三千三十万劫に渡って存続する、その時、法一切を護持し大勢至と常に離れませんように！

それからかの大勢至ぜん じゅうみょう ほう せんのおうが覚って善住妙宝山王如来と成り、寿命と教えは観音と同じ。その仏に常にお仕えし、供物で供養し、聖なる法を護持できますように！

それから自分が[覚る]時、それが入れ変わったとたん、かの

浄土で、あるいは他の浄土で無上正覚を得ますように！

かの正覚を為して、アミタユスのように御名を聞いただけで生き物すべてが成熟し解脱し、無数の化身で世界を導くなど意図せず自然に計り知れない有情利益を為しますように！

如来のご寿命、福德と功德、智、威光無限。法身無量光、阿弥陀、寿命と智慧が計り知れないアミタユス。「あなたの御名いずれかを誰か護持する者は、過去の業の報い以外、火や水や毒や剣、夜叉や食人鬼などの恐れ全てから救うことができる」と説かれます。「私はあなたの御名を心留め拝します。恐れと苦全てから救ってください」と申し上げます。めでたく円満に加持なされますように！

仏陀の三身証得する加持と、不変のダルマの真理を知る加持と、和合サンガの堅固にある加持で、回向のままに祈願よ成就せよ！

三宝を拝します。タニヤタ、パンチャンドリヤ アヴァボダ
ナヤ ソワハ

三宝を拝します。ナモー マンジュシュリエー ナモー
スシュリエー ナマ ウッタマシュリエー

2020年12月
一般社団法人 日本ガルチェン協会